

日本社会の少子高齢化と人口減少の進行に伴い、日本で働き暮らす外国人は増加しつづけ、2020年には300万人に達しようとしています。増加する外国人をどのように受入れ、どのように共に暮らしていくのが、日本社会や各地域での重要な課題となっています。

コムスタカー外国人と共に生きる会では、長年、移民（外国人労働者や移住者）の権利保護や獲得のために活動してこられた鳥井一平氏（移住者と連帯する全国ネットワーク代表理事）を講師に迎えて、海外からの移民を受入れ変化している日本で、多文化共生社会や多文化共生の地域づくりをどのように進めていくかについて考える講演会を開催することにしました。多くの方々の参加をお待ちしております。

## 増加する外国人にどう向き合うか

### — 多文化共生をめざす講演会 —

講師 **鳥井 一平** 氏（移住者と連帯する全国ネットワーク代表理事）

演題 **「移民社会 日本！ まっとうな移民政策を」**

日時 2019年 **7月13日（土）** 午後1時30分から午後4時

場所 熊本学園大学 14号館1411教室（定員125名）  
（熊本市中央区大江2丁目5-1）

参加費（資料代として） 500円

#### 鳥井 一平 氏 プロフィール



移住者と連帯する全国ネットワーク代表理事、外国人技能実習生権利ネットワーク運営委員、全統一労働組合特別執行委員、JNATIP（人身売買禁止全国ネットワーク）共同代表、中小労組政策ネットワーク事務局長、自主生産ネットワーク代表。

1990年以来外国人労働者の権利支援活動に携わる。1993年、「外国人春闘」を組織化。社会的に「外国人労働者問題」を認知させる。2005年、外国人技能実習生が時給300円で働かされている実態を告発し、技能実習生支援活動を本格化。「現代の奴隷制」と批判される技能実習制度の問題を追及してきた活動と永年にわたる外国人労働者支援が認められ、アメリカ国務省から2013年度の「Trafficking in Persons Report Heroes（人身売買と闘うヒーロー）」に選ばれた。

主催：コムスタカー外国人と共に生きる会

連絡先 〒862-0950 熊本市中央区水前寺3丁目2-14-402 須藤眞一郎行政書士事務所気付  
電話 096-383-4136（会員宅）・080-2708-1266（英語可）メール：groupkumustaka@yahoo.co.jp